

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2023年7月25日
明治大学の所属学部・研究科	政治経済学部経済学科(学部/ 学科/ 研究科/ 専攻等)
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2023年7月2日
明治大学卒業予定年月	2025年4月
留学先大学について	
留学先国	オーストラリア
留学先大学	シドニー工科大学(日本語名) University of Technology Sydney(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/ 英語
留学期間	2023年2月～2023年7月
留学先大学で在籍した学年	3年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 記入例: 1 学期/4 月上旬～7 月下旬、 2 学期/9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 2月下旬～6月上旬 2 学期: 9月上旬～1月上旬 3 学期: ～ 4 学期: ～
学生数	約4万
創立年	1988

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (豪ドル)	日本円	備考
授業料	0	0円	
宿舍費	4000	360000円	
食費	2200	200000円	
図書費	0	0円	
学用品費	0	0円	
携帯・インターネット費	150	13500円	
現地交通費	750	73000円	(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	0	0円	
被服費	0	0円	
医療費	0	0円	
保険費	310	63510円	形態: 明治指定保険63510 オーストラリア医療保険310ドル
渡航旅費	2900	250000円	
ビザ申請費	715	69000円	
雑費	500	47000円	
その他		円	
その他		円	
合計	11525	907535円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地: 羽田	目的地: シドニー 経由地: なし
復路 出発地: シドニー	目的地: 羽田 経由地:
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: ANA 料金: 220000円	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: 料金: 復路 航空会社: 料金: ∴合計:	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:)	
<input type="checkbox"/> インターネット(サイト名:)	
<input checked="" type="checkbox"/> その他()	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

 学生寮(寮の名前:) アパート ホームステイ

2)部屋の形態

 個室 相部屋(同居人数)

3)共有部分

 バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)住居を探した方法:

フラットメイトというシェアハウスアプリ

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

学生寮の方が高いですがおすすめです

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)

 なし
 あり(治療を受けた場所:)2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等) なし
 あり(問題の内容や相談した人等:)

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

現地で仲良くなった人からの情報

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

特に問題はなかったですが、街ではほとんど無料 Wi-Fi はありません

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地の口座に親から仕送りしてもらいました

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

多少高めですが日本製品はほとんど手に入ると思います

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)	
1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
24単位	<input checked="" type="checkbox"/> まだ申請できていません単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Transnational Management	異文化マネジメント
科目設置学部・研究科	ビジネス
履修期間	秋学期
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	チュートリアルと講義形式 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が2回
担当教授	Dr Anthony Fee Cris Abbu
授業内容	多文化・異文化の環境で働いたり生活するためのマネジメント能力と専門知識を通してグローバルに通用する人材を目指す
試験・課題など	オンライン授業が期末に一回 異文化コミュニティを体験するレポート課題 グループで割り当てられた範囲を調べ、授業で生徒たちに教えて協議してもらうように司会する課題
感想を自由記入	様々な背景をもつ生徒たちが交流し、お互いへの理解を高め、グループで働くことによって異文化のチームで働くことはどのようなものなのか体験できる授業でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Small Business Management and Accounting		中小企業経営と会計	
科目設置学部・研究科	ビジネス		
履修期間	秋学期		
単位数	6		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式 (チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に180分が1回		
担当教授	Roman Lanis		
授業内容	中小企業の経営のためのビジネスについての知識と資産管理のための会計学(エクセルとMYOB)を学ぶ		
試験・課題など	中間クイズが2回 毎授業後のクイズ課題 期末課題で会計システム MYOB を使い中小企業の会計レポート		
感想を自由記入	英語で経済経営用語を実践的に使っていくため把握しておかないとついていくのは結構難しいです		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Urban Economics		都市経済	
科目設置学部・研究科	経済学部		
履修期間	秋学期		
単位数	6		
本学での単位認定状況	未定 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	チュートリアルと講義形式(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に120と90分が1回		
担当教授	Dr Shanaka Herath		
授業内容	都市の経済の発展と持続可能にするための設計について学ぶ。企業の誘致、交通の設計、都市化のための環境考慮など現代の都市政策を学ぶ。		
試験・課題など	シドニーの都市計画についての中間レポート グループでの A4一枚レポートを5回 期末オンライン試験		
感想を自由記入			

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Innovation and entrepreneurship	起業とイノベーション
科目設置学部・研究科	ビジネス学部
履修期間	秋学期
単位数	6
本学での単位認定状況	未定 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	チュートリアルと講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が2回
担当教授	Dr Mile Katic
授業内容	企業の改革の例を実際に学び、SDGs にどのような対応しているかなどビジネスモデルについて研究する。学んだ内容を活用し、ベンチャー企業の方を呼び、そのビジネスをどうしたら発展かつ現代のビジネスに適用できるかをグループで考えプレゼン提案をする
試験・課題など	中間レポートー世界の企業を一つ選び、現状分析と今後どのように発展できるかを考察するビジネスレポート グループでのビジネス提案プレゼン 秋学期のふりかえりとグループワークのプレゼンの解説レポート
感想を自由記入	

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	8月ー留学選考のための志願書の作成をしていました。また、この時期あたりにアンケートでの選考申し込みがありました。
	10月～12月	10月ー学校での面接などがあり、学習計画書なども提出しました。 11日ー留学生からの合格通知が届き、本格的なビザや宿舎の手配を始め、親と
留学開始年	1月～3月	1月ービザや海外保険などの申請をすませて明治での期末試験の勉強に集中していました。
	4月～7月	4月ー中間レポートが複数あり、今まで作ったことのないプレゼン用紙や専門的なビジネスレポートで学校にずっといました。
	8月～9月	
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

留学前はしっかり下調べをし、適正な料金など詐欺ではないかとしっかり調査してから支払いなどを行った方がいいです。また、準備を早めに始めないと申し込みが既にできなかつたり遠回りすることになるので注意してください。

留学中は新たなことに取り組んだ方がたくさんの界隈と繋がれたり、自分の成長や視野の広がりを与えてくれます。そして、留学中陥りがちな状態は日本出身の生徒やアジア人同士で固まってしまうことです勿論、悪いことではないのですが、言語の成長や異文化的な対応能力が全然変わってくると思います。

しっかり留学したい国を定めて、実現できるように頑張ってください。そして、実際に準備段階で感じたのはアメリカやヨーロッパ圏は意外と応募する生徒が少ないため、多少言語のスコアを努力すれば全然応募可能です。